

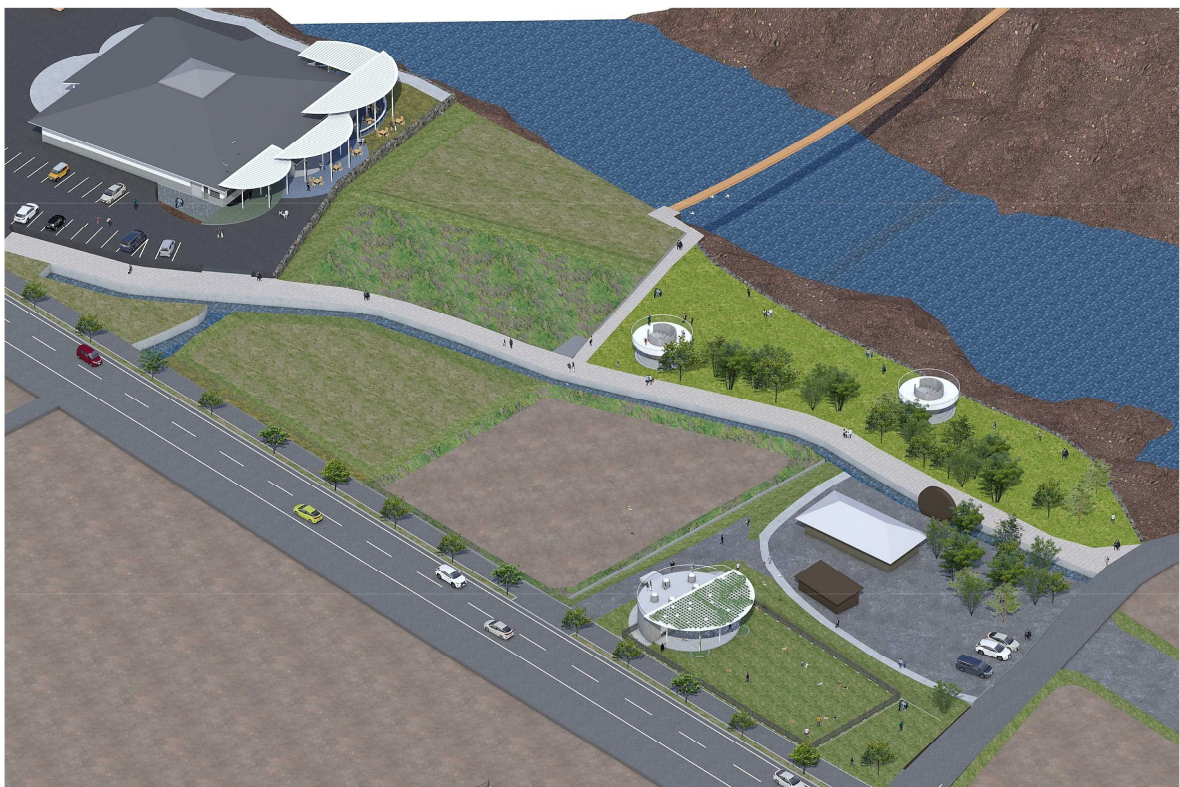
参考資料（２）道の駅原尻の滝再整備コンセプト及びイメージパース

【整備コンセプト】シラサギルーフと見はらし台がつくる「原尻の滝・周遊回遊」

- 羽を広げるシラサギのような白い半円形の屋根を滝見テラス・第２屋外トイレ・ドッグランの起点となる景観要素として配置する。
- 滝見テラスから滝の景観を楽しむことができるよう、テラス席を段々テラスとする。シラサギルーフはレストラン白滝から高屋根で連続させることで、雨に濡れずに回遊できる動線を確保し滝周辺をめぐる起点とする。また、細柱による明るい高屋根で視界を改善し、ゆったりと滞在できる環境を創出する。
- 第２屋外トイレとドッグランは一体的に整備する。第２屋外トイレは、回遊動線の見はらしポイントとドッグランのゲートの役割を担う。シラサギルーフを設けることで、飼い主と犬が憩う開放的な環境を創出する。
- 複数の白い見はらし台ポイントを加えることで、視覚のリレーで次のポイントに行きたくくなるような視覚的な回遊動線をデザインし、能動的な回遊性を生み出す。また、原尻の滝およびその周辺の新たなビューポイントをつくり SNS 発信を促す。

※整備内容に関しては、事業の進捗により変更となる場合がある。

【整備計画全景パース】



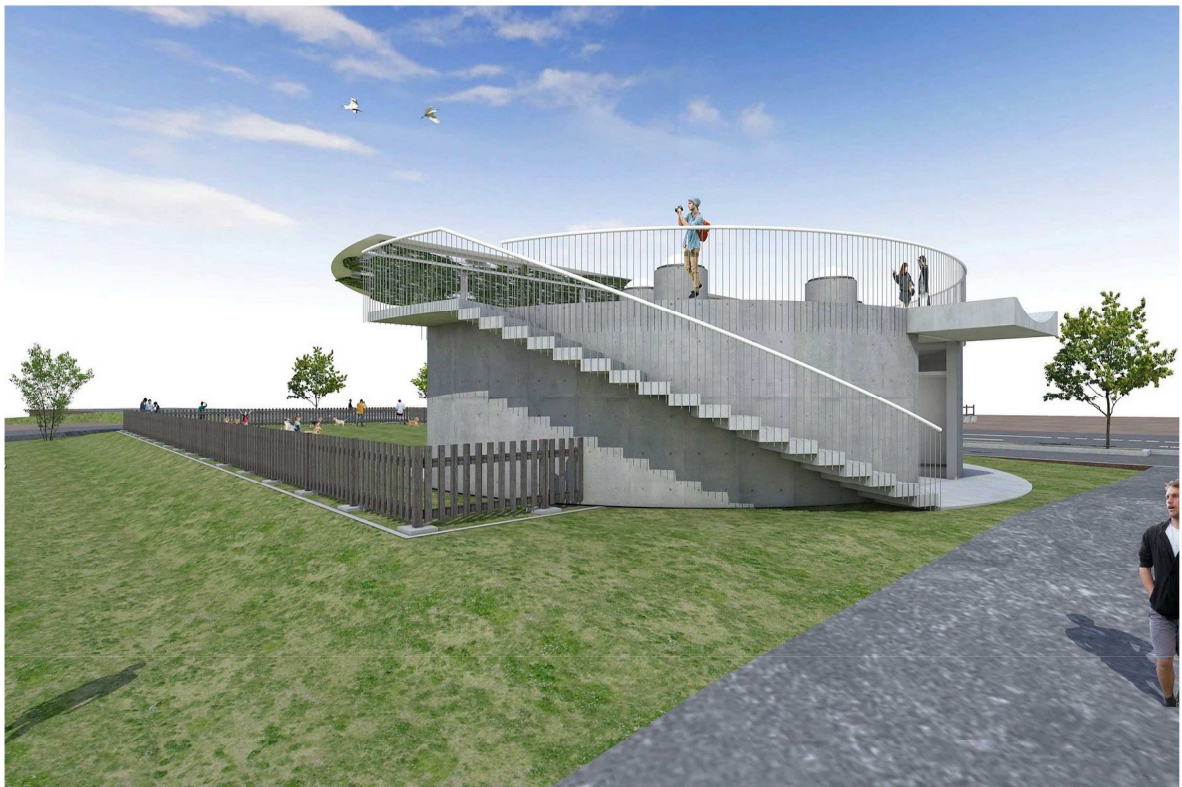
【滝見テラス再整備イメージパース】





【第2屋外トイレおよびドッグラン備イメージパース】





【見はらし台イメージパース】

